

内閣府特命担当大臣  
西村 康稔 様

U A ゼンセン  
会長 松浦 昭彦

## 新型コロナウイルス対策に関する緊急要請

今、必要なのは、新型コロナウイルスのため事業を休業せざるを得なくなったり仕事を休まざるを得なくなったりしても、事業継続と労働者の雇用と所得をしっかりと確保したうえで、感染防止対策を進めることである。

感染の疑いのある症状が出ても、所得が補償される制度がない限り出勤を優先せざるをえない労働者もあり、それは感染リスクを高めることにつながる。ILOによれば世界145カ国に病気有給休暇制度があるとされているが、日本には公務員以外には法定の病気有給休暇が存在せず、民間企業での導入は限られている。また、パートタイマーや有期雇用労働者を中心にシフト時間の削減、雇止め等の事例が発生している。今、雇用を維持することが、危機克服後の早急な経済回復の必須条件である。

世界各国で雇用と所得維持のため、大胆な助成措置が実施されている。新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、労働者の生活の安定を確保するために下記のとおり要請する。

### 記

#### 1. 病気有給休暇制度の創設

労働者が新型コロナウイルスに感染、疑いのある症状が出たり、濃厚接触者となったり、家族が同様の事態になり看護のため仕事を休む場合に、賃金を100%補償する2週間の病気有給休暇を創設すること。使用者が支払う病気有給休暇中の賃金等の費用は政府が補填するとともに、個人事業主等も同様の給付が得られるよう措置すること。あわせて、企業が休業中に賃金を支払った場合に傷病手当金との併給調整をしないこと。

#### 2. 雇用調整助成金の拡大

全都道府県において、生産指標要件を満たすものとして扱い、雇用保険被保険者以外の労働者、個人事業主等を含め、交替で短時間休業をする場合も助成対象とすること。企業が休業中に賃金の8割以上を支払うことを条件に政府が賃金の8割相当を助成し、労働・社会保険料の支払いを免除すること。また、在宅で可能な教育訓練を幅広く対象とすること。

参考) 各国の新型コロナウイルス感染症に関する雇用対策 (2020年3月24日現在 U Aゼンセン調べ)

| 国        | 日時              | 内容   |
|----------|-----------------|--|
| 米国       | 3月18日<br>成立     | 500人未満の企業に対し14日間の病気有給休暇とその後12週間までの傷病手当(賃金の3分の2)の創設。2020年末までの時限措置。財源は税額控除等で政府負担<br><a href="https://appropriations.house.gov/news/press-releases/house-passes-families-first-coronavirus-response-act">https://appropriations.house.gov/news/press-releases/house-passes-families-first-coronavirus-response-act</a>  |
| 英国       | 3月20日<br>発表     | 使用者が支払う病気有給休暇の手当支給について待機期間3日をなくし1日目から支給する。250人未満の企業には2週間は政府が補填。<br>休業労働者の賃金の80%(月額2500ポンド上限)を政府が補償。<br><a href="https://www.gov.uk/government/publications/guidance-to-employers-and-businesses-about-covid-19/covid-19-support-for-businesses">https://www.gov.uk/government/publications/guidance-to-employers-and-businesses-about-covid-19/covid-19-support-for-businesses</a> |
| イタリア     | 3月16日           | 自宅待機の場合を含む12日の追加有給病気休暇、60日間の経済的理由による解雇停止<br><a href="https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/">https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/</a>  |
| スウェーデン   | 3月12日、16日<br>実施 | 使用者が支払う病気有給休暇の手当支給について待機期間1日をなくし1日目から支給。2か月間の病休有給休暇(個人事業主は14日間)の財源は政府が補償。(個人事業主は14日間)。ワークシェアリング短時間労働に対し、通常の賃金を補償する(40%労働で90%賃金補償)。政府が財源措置。<br><a href="https://www.government.se/press-releases/2020/03/crisis-package-for-swedish-businesses-and-jobs/">https://www.government.se/press-releases/2020/03/crisis-package-for-swedish-businesses-and-jobs/</a>                      |
| デンマーク    | 3月15日<br>実施     | 新型コロナによる病気休暇手当は政府が補償(通常は使用者が30日間負担)。従業員の30%もしくは50人以上の雇用削減をせざるを得ない企業が雇用を維持する場合にフルタイム労働者には政府が75%、企業が25%、短時間労働者には政府が90%の賃金を補填する。<br><a href="https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/">https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/</a>   |
| ドイツ      | 3月10日<br>発表     | 10%の労働者が労働時間削減をした場合に所得減少分の60%を補償し、社会保険料は政府が補填し、臨時、派遣にも適用拡大。被雇用者は6週間まで有給の病気休暇を取得できる。<br><a href="https://www.bundesregierung.de/breg-en/search/kabinett-kurzarbeitergeld-1729898">https://www.bundesregierung.de/breg-en/search/kabinett-kurzarbeitergeld-1729898</a>   |
| アイルランド   | 3月12日、15日<br>実施 | 政府が支払う傷病手当金の6日の待機期間をなくし1日目から金額を増額し支給。失業した場合、労働時間が削減された場合の新しい失業手当を創設(6週間まで週203ポンド)<br><a href="https://www.gov.ie/en/publication/66d22e-covid-19-deasp-information-for-employers-and-employees-pdf/">https://www.gov.ie/en/publication/66d22e-covid-19-deasp-information-for-employers-and-employees-pdf/</a>   |
| オーストリア   | 3月12日<br>実施     | 短時間勤務をおこない、通常賃金の80~90%を補償する。財源は政府基金40億ユーロ<br><a href="https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/">https://tuac.org/news/covid19-crisis-mapping-out-trade-union-and-social-partners-responses/</a>   |
| ニュージーランド | 3月18日           | 30%以上収入が低下した使用者が従業員に通常賃金の80%以上支払う場合、12週間にわたりフルタイム労働者一人あたり585ドル助成する。<br><a href="https://www.employment.govt.nz/leave-and-holidays/other-types-of-leave/coronavirus-workplace/wage-subsidy/">https://www.employment.govt.nz/leave-and-holidays/other-types-of-leave/coronavirus-workplace/wage-subsidy/</a>   |

※ILOは世界145カ国に病気有給休暇があるとしている。(ILO2010、Paid sick leave)

※日本では国家公務員には、原則90日間の病気休暇(有給)が定められている。

民間企業で病気休暇がある割合は25.7%(うち、全額有給は45.5%)厚生労働省平成31年就労条件総合調査